

平成28年度 事務事業評価シート

事務事業名	生活安全啓発					所管	総務部 生活安全推進課	
	行政計画	事業NO.	—	計画事業名	(行政計画外事業)	事業の開始・終了年度		
事務事業の概要	長期総合計画体系	[基本目標]				[事業開始]		平成15年度
		[小 柱]				[終了予定]		- 年度
		[施 策]						
根拠法令等	条例・規則	[法令等名]	東京都台東区生活安全条例、台東区暴力団排除条例					
事業対象	一般区民・区内事業者							
事業目的	安全で安心して暮らせる地域社会を築くため、区民を対象に生活安全に関する知識の啓発と自主防犯活動の活性化を図る							
事業内容	(1)生活安全施策の推進体制 生活安全推進協議会(年1回)、生活安全対策委員会(年2回)の運営 (2)区民等の防犯意識の高揚・啓発 「生活安全のつどい」開催及び「生活安全ニュース」・「台東区的生活安全」の発行等による防犯情報の提供と意識啓発 (3)暴力団排除活動の推進 暴力団追放キャンペーンの実施、暴力団追放運動の支援							
委託の有無	一部委託	委託内容	「生活安全のつどい」 アトラクション、音響・照明、舞台看板作成を委託 「生活安全ニュース」 新聞折込を委託					
補助金の有無	なし							
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (30年度)	25年度	26年度	27年度	
	活動指標	生活安全のつどい実施回数	回	1	1	1	1	
		生活安全ニュース発行回数	回	1	1	1	1	
	成果指標	生活安全のつどい参加者数	人	1,000	1,000	1,000	1,000	
		刑法犯の認知件数(区内4署合計)	件	減少	4,333	4,373	4,248	
	決算額	(単位：千円)			5,146	5,382	5,122	
	事務事業コスト	人にかかるコスト(人件費など)			7,322	7,340	6,988	
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			5,141	5,378	5,118	
		(単位：千円) その他のコスト(扶助費・補助費など)			5	5	5	
		総経費			12,468	12,723	12,111	
財源項目	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			12	12	12		
	(単位：千円) その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0		
	一般財源(区負担額)			12,456	12,711	12,099		
前回評価から改善した事項	生活安全のつどいの講演会場までのバスの送迎については、区内の公共交通機関も充実してきていることから、見直しを行った結果、廃止した。							
評価の視点	評価	評価の理由						
	必要性	3	安全で安心なまちづくりを推進するためには、区民の防犯意識の高揚が重要であることから、防犯意識の啓発や防犯に関する情報提供を行う本事業の役割は大きい。					
	効率性	3	警察署、防犯協会、区の役割を明確にし、相互に連携して取り組むことで、「生活安全のつどい」や「暴力団追放キャンペーン」等の事業を効率的に進めている。					
	手段の適切性	4	警察署や防犯協会と連携しながら防犯対策を適切に行っている。また、比較評価による事業の一部見直しにより送迎バスを廃止している。					
目的達成度	4	平成27年の台東区内の刑法犯認知件数は前年より125件減少し、過去最も多かった平成12年と比較すると52%減少している。本事業は、区民を対象に生活安全に関する知識の啓発であり、犯罪抑止の一助となっている。						
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	維持	
成果指標の「生活安全のつどい参加者数」及び「刑法犯の認知件数」の目標は達成できた。しかしながら、特殊詐欺や空き巣等の犯罪は後を絶たず、その手口は悪質・巧妙化しているため、警察や防犯協会と連携しながら、区民等への生活安全のための意識啓発を継続していく。						拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		